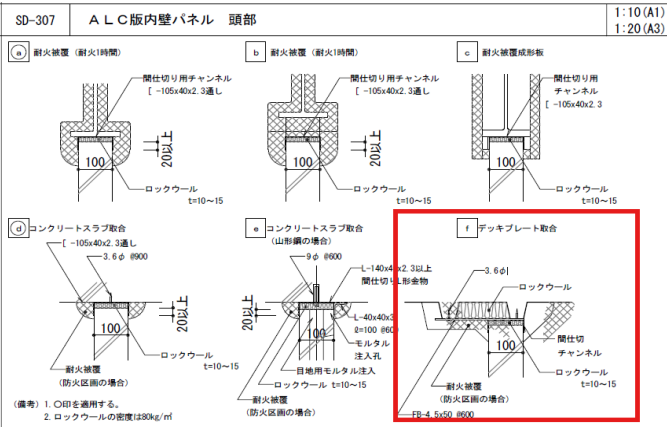
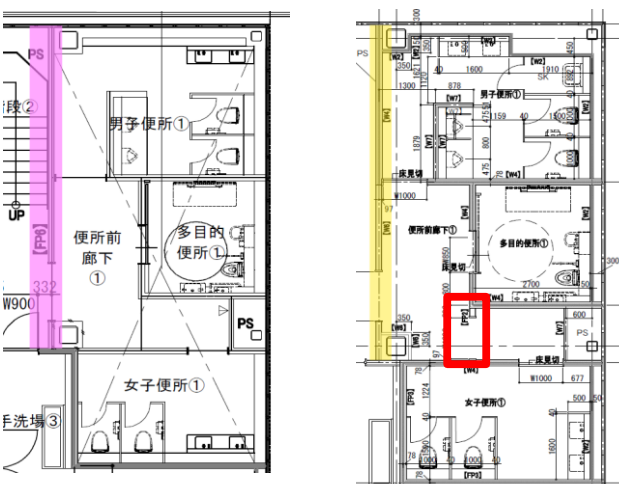
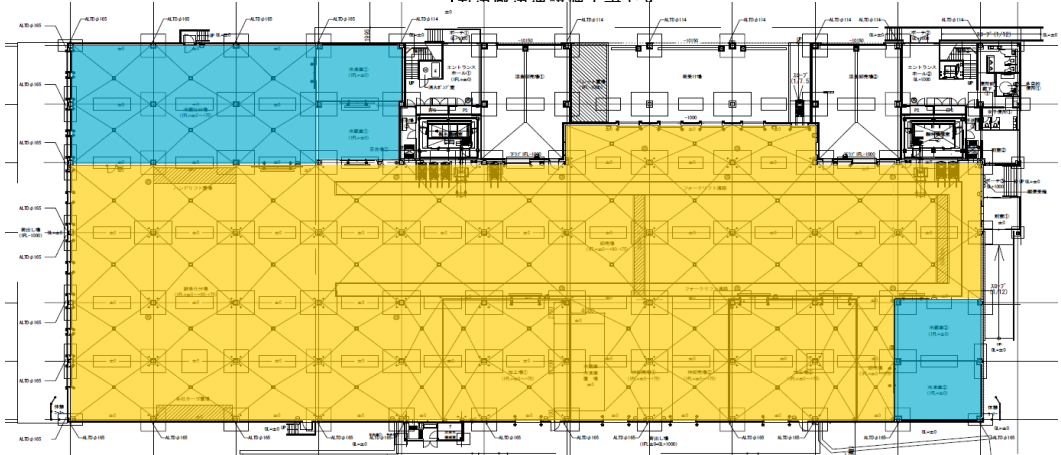
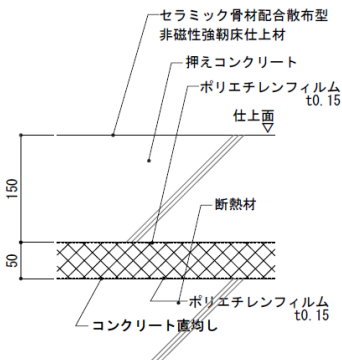


番号	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
【意匠】			
		(外 部)	
1	A20 A43	荷受け場のスロープの壁について、下記の通り相違があります。 ◆仕上表：押出成形セメント板t60(縦張り) DP塗装 ◇外部詳細図：ALC板 荷受け場の壁と同様ALC板+複層塗材Eと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
2	A20 52. 54	荷受け場の壁 ALC板について、内部仕上表ではt100となっていますが、 平面詳細図凡例及び内部仕上表：活魚卸売場のALC板t150に倣いt150と考えて宜しい でしょうか。	よろしいです。
3	A020 A023～ 024 A052～ 057 A038～ 043	各所の堅樋の径について仕上表と平面図と外部詳細図で相違があります。 平面図の径を正としてよろしいでしょうか。	よろしいです。
		(内 部)	
4	A3 A14	特記仕様書(1)と建築概要・付近見取図に別途工事(C工事)の記載があります。建築 概要のみに記載がある 1階：卸売場内及び冷蔵仕分場内詰所工事 2階：事務室③・④内間仕切等内装工事 についても、別途工事(C工事)と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
5	A20 A45 A52 ～55	床下点検口について、 仕上表 材料：ナカ工業 ニューハッチ (NHBS) 内部詳細図：カネソウ マンホールMWA-S600(角)-b と記載がありますが、 平面詳細図の凡例にはマンホール 2種類の記載があります。 エントランスホール①②のみナカ工業ニューハッチ600角(大きさの指定が無いため 想定)、その他の床下点検口・マンホールは全てカネソウと見込んで宜しいでしょ うか。	エントランスホール①・②は床下点検口、その他卸売場等は、荷重がか かるため、マンホールφ600耐荷重としてください。 メーカーはカネソウ同等品以上としてください。
6	20. 21 31. 32 A34 A45 ～49 A52 ～55	外壁面の断熱材について、断熱範囲図より 1階：EGP/ALC裏面に現場発泡硬質ウレタンフォーム t 30吹付 2階：添壁LGS内の高性能不燃グラスウール24kg/㎡ t50 と使い分ける図示があります。 1階外壁面の壁W2にはグラスウールは見込まず 現場発泡ウレタンのみと考えて宜しいでしょうか。	1階外壁面は梁とも現場発泡硬質ウレタンフォーム t 30としてくださ い。 2階外壁面は胴縁内及び外に高性能グラスウール t 50としてくだ さい。
7	20. 21 A34	壁仕上の略語について、 仕上表ではFK：繊維混入けい酸カルシウム板 ですが、 基準詳細図KIに「化粧ケイカル板」「化粧FK」の表現があります。 仕上表のFK：繊維混入けい酸カルシウム板(水廻りEP-G塗)を正とし、 化粧ケイカル板の使用は無いものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
8	A20 52. 54	1階活魚卸売場の排水溝、会所について、 仕上表の備考では卸売場と同様の会所が記載されていますが、 平面詳細図での排水溝の幅、会所の大きさ・記号などは 荷受け場と同様の排水溝、会所と見受けられます。 平面詳細図を正として荷受け場と同様の排水溝、会所と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
9	A5 A50	自閉樹脂塗膜防水について、 仕上表の各部仕上材料ではバラテックス A-3工法のみ記載ですが 特記仕様書では開放バルコニー、消火水槽、EVピットで 工法の使い分けがあります。 特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
10	A9 20. 21	溶解亜鉛メッキ面の仕上DP塗装(耐候性塗料)の等級について DP-1と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
11	A20 A37 A43 ED601	1階活魚卸売場・荷受け場のALCの各種取合いについて、下記の通り見込んで宜しいでしょうか。 ①頭部は内壁パネルの f デッキプレート取合 (2FLデッキスラブがあるため)  ③腰壁取合、その他一般部は外部詳細図(6) ED-601	よろしいです。
12	A20 A21 A34	1階エントランスホール・便所等のステンレス巾木について、基準詳細図ではLGS面に取り付く図示がありますが、仕上表では下地にGB-Ft12.5と記載されています。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
13	A20 A34 51.53	1階エントランスホールの外壁側の壁について、下記の通り相違があります。 ◆仕上表：GB-Ft12.5 クロス ◇平面詳細図・基準詳細図：【W-2】GB-Rt12.5 FKt6 仕上表のGB-Ft12.5 クロスを正と考えて宜しいでしょうか。 なお、W-2よりボードはスラブ又は梁下まで張り上げるものと考えます。	よろしいです。
14	28.29 A37 SD314	天井伏図にビクチャレールの凡例、内部詳細図に詳細がありますが該当箇所が不明です。ご指示ください。	ビクチャレールは会議室の出入口の反対側の壁一面としてください。吊り金物は20本を想定してください。
15	-	2階天井において軽鉄下地用ぶどう棚が構造図に記載が無いようです。仕様をご指示ください。	ぶどう棚はありません。
16	A34 A54 A58	1階便所の壁について、下図の通り相違があります。(桃色・黄色部) 平面詳細図を正として、FP6と考えて宜しいでしょうか。 ↓平面詳細図 ↓便所平面詳細図 	よろしいです。
17	A58	上図赤枠部のFP2と三方枠のようなものについて、意図が不明です。建具表にもないため、不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
18	A11 A37	郵便受け(A-037/SD-304)について、設置ヶ所と数量が不明です。エントランスホール等に1ヶ所あるものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
19	A11 A36 SD214	定礎石について、設置ヶ所と数量が不明です。エントランスホール等に1ヶ所あるものと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
20	A45	足洗場詳細図がKW-07とKW-10で重複しています。グレーティングの仕様・品番はKW-10を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
21	A22 S36	ピット図のスリーブの径について、意匠図と構造図で異なります。 (意匠図のほとんどが構造図の径+50となっています。) 構造図を正と考えて宜しいでしょうか。	意匠図はスリーブ実寸を示しています。構造図を正としてください。
22	A50 A51	階段の手摺Bについて、飛散防止フィルム張とありますが ガラスの仕様の記載がありません。 強化合わせガラス 16mm 程度と見込んで宜しいでしょうか。	よろしいです。
23	A41 ED405	断熱材吹付の一部メタルラス下地の該当部分について、 下図の通り見込んで宜しいでしょうか。 ・梁型側面 (赤色部) ・デッキスラブ裏梁型折り返し (青色部)	よろしいです。
		確認となりますが、床防熱工事について、下左図および防熱範囲図より 卸売場、鮮魚仕分場、仲卸売場、加工場の断熱材及び防湿層 (上・下) は 建築本工事と考えて宜しいでしょうか。  下記のすべての断熱材や上下防湿層のみ、冷蔵冷凍設備工事になります。 上部の押えコンと床仕上げ、断熱パネルとの取合いシールは本工事です。 冷蔵庫・冷凍庫・冷蔵仕分室の断熱材及び上下防湿層は冷蔵冷凍設備工事です。	
	KF-103	防熱床仕様詳細図 3 1: 5 (A1) 冷蔵仕分場、卸売場、加工場①・② 1: 10 (A3)  (備考) 1. 冷蔵仕分場の断熱材及び防湿層 (上・下) は、 冷蔵・冷凍設備工事、その他は建築本工事とする。	
24	A30 A34 KF103	(上右図 水色部は冷蔵・冷凍工事 黄色部は本工事 と見込んで宜しいでしょうか)	
25	A77 A78	サインの数量について、サインリストと配置図で相違があります。 全て配置図の数量を正として、下記の通り見込んで宜しいでしょうか。 G01: パース番号表示 (上部) 42ヶ所 J02: 注意表示 3ヶ所	よろしいです。

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
26	A77 A79	サインG01.02のバース番号表示について、サインリストより 赤枠部：G01 バース番号表示(上部) 青枠部：G02 バース番号表示(柱)と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
27	A20 A24 A32	機械基礎スラブ裏の断熱材吹付t30の範囲について、2階平面図に記載のある太陽光基礎h及びトランス基礎iの部分が、断熱範囲図3では示されていません。 太陽光基礎とトランス基礎部分にも断熱材吹付t30を見込んで宜しいでしょうか。	よろしいです。
		(建 具)	
28	A067	SD-10のガラスが「FL6+A6+L5」となっていますが、 こちらはSD-11・12のガラスと同様「FL6+A6+FL5」であると 考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。
		(外 構)	
29	-	既存建物及び既存舗装等の取壊しについて、 全て別途工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
30	A81 A96 A97	上記質疑が正の場合、取壊しの本工事範囲は図面の添付通り、 既存建物RC杭及び既存雨水排水関係のみと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
31	A82	ED-112 トラフィックペイント(普通車用)のペイント長さについて、 L=5000とL=5150が記載されていますが、全てL=5000と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
32	A84	車路 RC擁壁の壁面及び壁天端仕上げについて、 浸透性撥水剤塗布と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
33	A83他	スラブ・階段裏面の仕上げについて、 コンクリート化粧打放しのままと考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
34	A92	RW-19 16号自由勾配側溝 左端W400×H400のL寸法について、 H寸法が異なります。縦断面寸法を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
35	A89他	調整コンクリートの強度について、捨てコンクリート同様、 FC18N、S15程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
36	A95	各号集水橋の基礎コンクリートの強度について、 FC21N、S15程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
37	A95	各集水橋の配筋について、縦横共 D10@200と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
38	A88 A95	2号集水橋 M2-4Iについて、計画平面図には記載されていますが、詳細図では記載 されていません。不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
39	A87 A94	雨水埋設配管材料について、計画平面図と詳細図とで材質が異なります。 ◇雨水排水計画平面図：VU ◆雨水排水詳細図：VP 詳細図のVP管を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
40	A82	ED-104 カラーアスファルト舗装について 表層：カラー舗装材t50の仕様・色を御指示ください。 (例 密粒度アスファルト舗装 マロン色など)	歩道なのでt4程度としてください。色はシルバー系です。(関連棟と同じ色とします。)
41	A005	A005図の「合成高分子系ルーフィングシート防水」で、SI-FIに○の記載があり ます。A-20の屋根2、3の部分の仕様を記載していると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。

番号	図面 番号	質 疑 事 項	回 答
42		質疑番号41番について、屋根2、3の部分の仕様であった場合、SI-F1は加硫ゴムシート防水の接着断熱工法（露出）になりますので保護コンクリート仕様には適していないように思います。屋上1と同様のA防水（AI-1：密着工法）と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
43		硬質ウレタンフォームは露出断熱防水に用いる断熱材のため、押出型ポリスチレンフォームに置き換えて見直しをしてもよろしいでしょうか？その際に断熱材の厚みは50mmのままでよろしいでしょうか？	硬質ウレタンフォームとしてください。 変えると省エネ申請との違いが出てきます。 どうしても変える必要がある場合は、熱伝流率が同等以上としてください。
44	A-20 A-47	ALCの厚みですが、A-20の仕上り表では荷受け場ALC t 100と記載されておりますが、A-47断面詳細図ではALC t 150となっております。ALC t 150と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
45	A-20	A20外部仕上り表の外壁において、「複層吹付塗材E（レナフレンド同等品以上）」と記載ありますが、レナフレンドは防水型の複層塗材となります。防水型の複層塗材と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
46		外壁上塗り材の性能ですが、（下）アクリル、ウレタン、シリコン、フッソ（上）とあります。フッソ仕様と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。